



## 平成17年度社会教育主事講習(B)報告

会場：新潟県立生涯学習推進センター

58号の内容

平成17年度社会教育主事講習  
(B)報告

講習に参加して  
国立能登青年の家 室橋 正樹

青少年教育施設の紹介  
～県立青少年研修センター～

### お知らせ

3月の映画ビデオ鑑賞会  
のお知らせ

・「わすれるもんか」  
(アニメ、40分)

・「おじいちゃんのトマト」  
(アニメ、39分)

を上映します。

日時：3月26日(日)

午後1時30分～

会場：当センター・ホール

入場は無料です。

\*詳細は、ラ・ラ・ネットを  
ご覧ください。



<http://www.lalanet.gr.jp/>

平成17年度社会教育主事講習(B)が、1月16日(月)～2月21日(火)の37日間、受講者13名(分割受講者8名を含む)で行われました。

この講習は、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター(受講者109名)を主会場として、北海道、新潟県、静岡県(2会場)、広島県、島根県(2会場)の5県(86名)を受信会場に衛星放送で結んで行われました。当センターでの講習は、今年度で4年目になります。

講習は、衛星放送による「生涯学習概論」「社会教育計画」「社会教育特講」の講義の他、「社会教育演習」では県立青少年研修センターで2泊3日の宿泊研修や新潟市内の生涯学習・スポーツ施設見学の現地研修を行いました。

### 講習に参加して

新潟会場は、県内外から分割受講を含め、計13人が受講しました。37日間の長い講習でしたが、内容がとても充実しており、今振り返ってみるととても短く感じます。最初の社会教育概論では社会教育の意義や特性等を、社会教育計画では事業計画や広報・評価等に関することを学びました。社会教育特講では社会教育にかかわる青少年教育や家庭教育等に関することを、社会教育演習では西新潟市民会館等での現地研修と具体的な社会教育プログラムづくりを行いました。

この講習会で特に印象深かったのは、社会教育演習で県立青少年研修センターで行われた2泊3日の宿泊研修です。新潟大学の室橋正春教授と新潟県レクリエーション指導者協議会の荒木快英会長か

市町村合併による新たな生涯学習・社会教育推進体制の整備や現代的な課題などへの対応が求められている中で、専門職としての社会教育主事の役割は、ますます重要になってくると考えます。市町村における社会教育主事の計画的な養成と配置に向けて、社会教育主事講習への積極的な受講を期待します。



(1月16日の開講式)

### 国立能登青年の家 室橋 正樹

ら簡単な道具を使った遊びやインラインスケート、レクリエーションについて学びました。また、受講者同士の交流も深まり、とても和やかな雰囲気の中で学びを深めることができました。長期間の研修でしたが、共に支え合ってくれた受講者の皆さん、そして、この講習会を円滑に運営し、ご指導いただきました生涯学習推進センターの職員の皆様をはじめ、多くの方々の支援があったからこそ無事に終了することができたのだと思います。ありがとうございました。



§ 施設の紹介

当研修センターは、新潟市（旧巻町）の角田山麓に位置し、真裏には越前浜や角田浜などがあり、広大な越後平野を舞台に、あらゆる自然を満喫することができる青少年教育施設です。

施設としては、昭和45年に「青年の家」として設置されました。開設当初は、勤労青年の宿泊研修が主体でしたが、社会情勢の変化に伴い、現在は小・中学生中心の研修施設になっています。また、「学校完全週5日制」の実施により、地域の子ども会活動やスポーツ少年団などのスポーツ活動による使用が大幅に増加しています。

§ 活動内容について

当研修センターには、屋内施設として管理棟（事務室・研修室など）・宿泊棟（200人宿泊可能）・文化工芸棟（和室・クラフトルーム・陶芸室）・体育館・多目的ホールがあります。

野外施設には、つどいの広場・営火場・野営場兼キャンプ場（150人テント泊可能）・遊歩道・グラウンドがあります。このような様々な施設と豊かな自然を利用して、多彩な活動を行うことが可能となっています。

屋内活動

レクリエーション インドアアスレチック 陶芸 各種クラフト（流木細工やビニール凧作り等）グループワーク研修 キャンドルファイヤー等

野外活動

ウォークラリー オリエンテーリング 野外炊事 フライングデスクゴルフ キャンプファイヤー等

その他 各種スポーツ活動

§ 主催事業について

社会のニーズを考慮して、毎年多くの主催事業を企画・実施しています。平成18年度には、次のようなことを企画しています。

- (1) 家族や地域の指導力向上を目的とした主催事業  
「家族で楽しむわくわくランド」 年3回
- (2) 青少年指導者養成を目的とした主催事業  
「いきいき体験学」 年4回  
「グループワーク・トレーニング」 年1回
- (3) 学校教育活動の支援を目的とした主催事業  
「中学生リーダーカレッジ」 年1回  
「高校生リーダーシップ研修」 年1回



（フライングデスクの指導場面）（ウォークラリーの活動場面）



（青少年研修センター全景）

《お問い合わせ先》  
〒953-0012  
新潟市越前浜5597-1  
電話0256-77-2111  
FAX 0256-77-2114

新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」 <a href="http://www.lalanel.gr.jp/">http://www.lalanel.gr.jp/</a>
家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」 TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019
生涯学習相談（兼新潟県体験活動等支援センター） TEL:025-284-6119 soudan@mail.lalanel.gr.jp

